

八女 女岳～男岳と星塚山 ～見学山行の極意を見た！～

【報告者】T橋

【日時】2018年6月3日 【天候】晴れときどき曇り

【参加者】I丸、T橋（見学1）

《コースタイム》

1) GP八女 0815－女岳 0855－姫御前岳－男岳 0950－南岳－GP八女 1125

2) GP八女 1145－善蔵池 WC1220－星塚山 1305－GP八女 1420

《報告》

ベテランは会に貢献しろコーケンシロと九官鳥のように口酸っぱく繰り返す先輩会員に影響された訳でもないが、見学山行のリーダーを今回初めて担当。見学者の住所を聞き、アプローチしやすい方面から（低山を）選んでみた。

グリーンピア八女の広い駐車場には、すでに味のある四駆に玄人的風貌の人影が。聞けば『星と焚火』にも在籍していた経験があり、登山学校を通してピナクルメンバーとも面識があるとのこと。こんなルートで良かったのか不安がよぎる。

今回のルートは、ほぼ林道伝いから各ピークに寄る、という形。低山ゆえの暑さを覚悟していたものの、風もあり快適。またあまり息を切らすような登りがないこともお互いを知る見学山行にはピッタリだったかもしれない。見学者E崎さんのプライベートが『落としのI丸』によって次々と明らかになっていく。

男岳からいったんグリーンピアにもどり休憩。木陰のテーブルでカツ丼ならぬ凍らせたフルーツ缶の差し入れをいただきながら尋問は続く（?）。なお「これが女子力よ」と盛んにアピールしていたが、価格（100円）を連呼するのはどうか。

昼からはグリーンピアに設定されているセラピーロードをたどって星塚山へ。湖畔をたどり優しいウッドチップの敷かれた道は、密かにラントレ合宿にと目を付けていた（今回の裏メイン）。山頂手前の展望岩からの掛け値なしの大展望を楽しみ、2つの岩が微妙に離れた夫婦岩では、その距離に夫婦間の関係をみんなで深読みする。

再びグリーンピアに戻りついた頃には、お互いにだいぶん気心が知れたのではないと思う。ちなみに見学者E崎さんのモチベーションはとても高く、このまま人口壁に登りに行くとのこと、すでに温泉モードのベテラン会員2名はややボー然とする。

会に貢献できたかどうかは入会次第ではあるけれど、縁あってピナクルのドアを叩いてくれたからには、一緒に山を楽しんでいければいいなと思う。



【星塚山の展望台から奥八女の山並みを望む】



【開放感のある取調室で尋問は続く…】